

## 史跡米子城跡整備基本計画に基づく令和2年度の整備事業案について

### 1. 米子城跡の整備について

歴史的、文化的資産として貴重な財産である米子城跡を次世代へ確実に継承するとともに、適切な公開・活用によって、城跡の魅力を再認識し、市民の郷土への愛着や誇りを育み、観光振興や地域の活性化へ寄与することを目指し、平成31年3月に「史跡米子城跡整備基本計画」を策定しました。この計画に基づき、今後15年間をかけて、三の丸から二の丸、本丸と、「米子城」を実感できる史跡公園としての基本的な整備を推進することとしています。

#### (1) 整備の理念（目標）

##### ①米子城跡の調査研究、将来への継承

米子城跡の全容解明を進め、価値ある歴史的遺産を将来に確実に継承する。

##### ②地域シンボルの顕在化

米子城跡の多様な価値、地域シンボルとしての存在意識を高め、まちづくりに寄与する。

##### ③観光振興・地域活性化への寄与

整備事業により観光拠点としてのイメージ向上を図り、中心市街地活性化に寄与する。

#### (2) 主な整備の内容

##### ①発掘調査及び危険木の伐採

史跡としての価値の顕在化及び保護対策として、郭や石垣などの遺構の調査や修復（枡形、二の丸、内膳丸、本丸）、危険木の伐採を実施します。

##### ②追加指定と公有化

将来にわたって米子城跡の価値を確実に保存し、適切な活用を図るため、湊山球場敷地、深浦、出山などを史跡として追加指定し、指定地内の私有地について公有化を図ります。

##### ③便益施設や遺構の整備

史跡公園・観光コンテンツとしての利便性と魅力向上を図るため、登城路や園路の整備、案内板・説明版などのサイン類の整備、トイレや駐車場の整備、内堀や登り石垣、土塀などの遺構の一部復元表示などを実施します。

### (3) 整備スケジュール

整備基本計画では、15年程度の期間において史跡米子城跡の保存及び利活用に資するための基本的な調査、整備の進め方を整備事業計画として記載し、策定時における年度ごとの計画を「史跡米子城跡整備事業スケジュール」としてまとめています。

すでに令和元年度から城山大師付近の斜面の樹木の伐採、水手御門下の発掘調査などを実施していますが、令和元年7月に行われた文化庁による現地調査の結果などを踏まえながらスケジュールを一部修正し（別添資料1）、令和2年度から、湊山球場のレフトスタンド撤去及び暫定駐車場（史跡等活用専用駐車場）の整備、枅形の調査、三の丸（湊山球場）の追加指定、登城路や内堀の発掘調査、天守付近の樹木の伐採などの整備事業に本格的に着手する計画としています。

今後、令和15年度を目途に史跡公園として整備を進めていく予定ですが、事業の進展に伴い個々の整備案件について様々な検討課題が生じてくることも考慮する必要があることから、事業の進捗状況や各種調査の成果、国庫補助の状況などを踏まえつつ年度ごとに、事業規模、内容、事業費等を精査し、検討する中でスケジュールが前後する場合があります。

## 2. 整備イメージについて

整備基本計画に基づき整備事業を進めていった場合、三の丸（現湊山球場）及び内堀、二の丸（現湊山テニスコート）、内膳丸、登り石垣、豎堀などの米子城跡の特徴的な遺構を含めた整備イメージは下図のようになります。



米子城跡整備イメージ（三の丸側から：「史跡米子城跡整備基本計画」より）

### 3. 令和2年度の整備内容について

整備基本計画に基づく整備を進めていく中で、令和2年度については、米子城跡の価値や魅力の顕在化とともに、来訪者の視認性及び利便性の向上を図るため、最も効果的であると考えられる三の丸中心部に位置する湊山球場とその周辺の整備に着手する計画です。整備内容については次のとおりです。(別添資料2)

#### (1) 湊山球場(三の丸)関係

##### ① 湊山球場の用途廃止

湊山球場(三の丸)の史跡公園としての整備に向けて、令和2年9月を目途に球場の用途廃止を検討しています。

##### ② 球場のスタンドの撤去

球場の用途廃止後年次的に内外野のスタンドを撤去し、暫定駐車場(史跡等活用専用駐車場)の設置、多目的広場(三の丸広場)の整備を実施する計画です。

- ・令和2年度 レフトスタンド撤去後に暫定駐車場(史跡等活用専用駐車場：普通車50台+バスが駐車できる程度の規模)の整備
- ・令和3年度 スコアボード及びライトスタンドの撤去
- ・令和4年度 内野スタンドの撤去

##### ③ 史跡追加指定の意見具申

今回整備を行う湊山球場敷地について、令和2年7月に追加指定に係る文化庁への意見具申を行います。

湊山球場敷地は、米子城三の丸の中心部に位置していた場所であり、絵図によると米蔵、馬屋、番士詰所、作事方詰所、作事小屋、内堀などが配され、米子城の行政面の中枢を担っていた場所であったものと考えられます。

文化庁においても既存の史跡指定地と同等の価値づけがなされており、内堀も含め三の丸、二の丸、本丸といった城の中枢部を一望でき、その全体像を実感することができる貴重なロケーションでもあります。

こうしたことから、これを確実に保護することと既存の史跡指定地と一体的に利活用を図っていく計画です。

##### ④ 湊山球場内民間所有地の公有地化に向けた取組

湊山球場エリアの追加指定に伴い、エリア内にある民有地の公有化を図ります。

令和3年度以降の公有地化に向けて令和2年度に不動産鑑定を行います。

## **(2) 米子城跡（現在の史跡指定地エリア）**

### **①枅形の石垣補修に向けた測量等の実施**

石垣のはらみ出しへの対応のため測量及び石垣カルテの作成を行い、カルテに基づき石垣の補修（積み直し、間詰め、ネット張りなど）の方向性を検討します。

その結果を受けて、令和3年度に実施設計を行い、令和4年度～5年度に補修工事の実施を検討します。

### **②二の丸石垣の発掘調査**

二の丸石垣上部及び下部で発掘調査を実施し、令和3年度以降に測量、修復方法の検討を行い、石垣の補修（積み直し、間詰め、ネット張りなど）の方向性を検討します。

### **③城山全エリアの測量**

城山全域の赤色立体図を作成し、危険個所と遺構の全容把握を目指します。

### **④危険木の伐採**

天守及び内膳丸周辺を中心としたエリアのうち、令和2年度は、天守周辺の遺構保護のため危険木の択伐を行います。

### **⑤園路整備の検討**

園路整備に向けて、園路の構造、遺構の残存状況を把握するために発掘調査を実施し、整備方法の検討を行い、令和3年度に実施設計、令和4年度以降に整備工事を実施する予定です。

### **⑥サイン整備の検討**

令和2年度は、国内外からの登城客向けの説明板、案内板などのサイン整備の検討を計画しています。その結果を受けて、令和3年度に実施設計、令和4年度にサイン設置を考えています。

史跡米子城跡整備事業スケジュール

文化財保護審議会資料 令和2年2月18日(文化振興課)

別添資料1

地区	短期					中期					長期					備考		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度		令和16年度以降	
史跡指定地内	全体	石垣	・石垣変位調査 ・三次元測量 ・石垣カルテ作成			・調査結果解析 ・保護計画策定												
		(二の丸)		・二の丸発掘調査 (ライトスタンド周辺)			・二の丸発掘調査	・二の丸実施設計	・二の丸保護工事									
		(枳形)	・測量 ・石垣カルテ作成	・実施設計	・枳形修復工事													
		法面	・地盤調査(赤色立体図)	・地盤調査 ・保護計画策定 ・発掘調査①	・実施設計① ・発掘調査②	・整備工事① ・実施設計② ・発掘調査③	・整備工事② ・実施設計③ ・発掘調査④	・整備工事③ ・実施設計④ ・発掘調査⑤	・整備工事④ ・実施設計⑤ ・発掘調査⑥	・整備工事⑤ ・実施設計⑥	・整備工事⑥							
		サイン類	・整備検討	・実施設計 ・設置工事														
		園路	・発掘調査	・整備検討	・実施設計	・整備工事												
		樹木管理	・危険木伐採 (本丸、お大師周辺)	・危険木伐採 (本丸、二の丸)	・危険木伐採 (本丸、二の丸)	・危険木伐採 (内膳丸)	・樹木剪定、伐採											
史跡指定地内	内郭①ゾーン	本丸	・発掘調査 ・史資料調査		・サイン設置			・報告書作成 ・発掘調査	・本丸石垣修復 実施設計	・石垣修復	・報告書作成 ・東屋改修	・土塀復元検討	・土塀復元実施設計	・土塀復元設置	・土塀復元設置	・四重補復元検討		
		水手御門下郭	・発掘調査 ・史資料調査 ・樹木剪定伐採	・遺構保存工事(覆土)	・報告書作成 ・サイン設置 ・ベンチ設置		・遺構修復工事 (土系舗装、排水路整備) 実施設計	・遺構修復工事 (土系舗装、排水路整備)										
		八幡台郭	・発掘調査 ・史資料調査 ・樹木剪定伐採	・遺構保存工事(覆土)	・報告書作成 ・サイン設置 ・ベンチ設置		・遺構修復工事 (土系舗装、排水路整備) 実施設計	・遺構修復工事 (土系舗装、排水路整備)										
		山腹		・発掘調査 ・史資料調査 ・樹木剪定伐採	・遺構保存工事(覆土) ・サイン設置	・報告書作成 ・整備方法検討	・整備実施設計 ・園路迂回、石仏移設	・石垣修復整備工事	・石垣修復整備工事	・土塀復元検討	・土塀復元実施設計	・土塀復元設置						
		登り石垣		・発掘調査 ・史資料調査 ・樹木剪定伐採	・遺構保存工事(覆土) ・サイン設置	・報告書作成 ・整備方法検討	・整備実施設計 ・園路迂回、石仏移設	・石垣修復整備工事	・石垣修復整備工事	・土塀復元検討	・土塀復元実施設計	・土塀復元設置						
		整堀		・発掘調査 ・史資料調査 ・樹木剪定伐採 ・サイン設置	・整備方法検討	・報告書作成 ・整備実施設計 (見学路含む)	・遺構整備工事 (見学路含む)											
	その他	・発掘調査																
	内郭②ゾーン	内膳丸			・危険木伐採 ・サイン設置 ・ベンチ設置	・史資料調査 ・発掘調査		・報告書作成 ・石垣修復実施設計	・石垣修復	・石垣修復	・土塀復元検討	・土塀復元実施設計	・土塀復元設置	・東屋改修				
	内郭③ゾーン	二の丸	御殿			・サイン設置 ・史資料調査	・発掘調査 ・報告書作成	・整備方法検討 ・トイレ改修実施設計	・整備実施設計 ・トイレ改修工事	・整備工事	・整備工事							
		裏中御門	・脇石垣調査	・脇石垣応急保護	・サイン設置		・発掘調査 ・報告書作成 ・整備方法検討	・実施設計	・整備工事									
表中御門				・サイン設置		・発掘調査 ・報告書作成 ・整備方法検討	・実施設計	・整備工事										
高石垣周辺		・危険木伐採	・発掘調査	・サイン設置 ・報告書作成		・石垣修復実施設計	・石垣修復	・石垣修復		・土塀復元検討	・土塀復元実施設計	・土塀復元設置						
枳形		・測量 ・石垣カルテ作成	・実施設計	・サイン設置 ・枳形修復工事														
小原家長屋門			・屋根シート交換 ・サイン設置	・史資料調査	・詳細調査	・移設方法検討	・移設実施設計	・移設工事										
史跡指定地外	内郭④ゾーン	三の丸	・追加指定手続 ・発掘調査(内蔵) ・追加指定意見具申 ・発掘調査 ・淡山球場ライト側 側スタンド撤去 ・暫定駐車場整備	・民有地公有化 ・淡山球場ライト側 スタンド、スコア ボード撤去	・内野スタンド撤去	・詳細発掘調査 ・整備基本設計	・整備実施設計	・整備工事(内蔵復元)										
	内郭⑤ゾーン	深浦	・追加指定手続				・危険木伐採	・詳細発掘調査	・整備基本設計	・整備実施設計	・整備工事							
	内郭⑥ゾーン	出山	・追加指定手続				・危険木伐採	・詳細発掘調査	・整備実施設計	・整備工事								
	内郭⑦ゾーン	飯山(栗女丸)										・史資料調査						
調査等	全体	自然環境調査	・樹木調査 ・植生調査 ・赤色立体図															
	史資料調査	・史資料調査																
その他	ガイダンス施設						・整備方針決定	・整備実施設計	・整備工事									
概算事業費(千円)	総額	1,247,000	33,000	121,000	116,000	197,000	137,000	436,000				207,000						
うち市費(千円)	総額	516,500	11,500	78,000	81,000	80,000	46,000	148,000				72,000						

令和2年度事業計画

①レフトスタンド撤去

- ・ 暫定駐車場設置

②枅形補修（※文化庁指摘事項）

- ・ 石垣カルテ作成 ・ 測量

③二の丸高石垣

- ・ 発掘調査

④公有地化に向けた民有地の不動産鑑定

- ・ 不動産鑑定の実施（購入はR3年度予定）

○その他エリアも含む事業

- ・ 危険木伐採 ・ 赤色立体図作成 ・ 園路整備の検討
- ・ サイン整備の検討

◎史跡追加指定（予定）

- ・ R2年7月追加指定意見具申（11月指定答申）
- ・ R3年2月指定告示（官報告示）

